

令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和2年8月7日

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社
 コード番号 5935 URL <https://www.gantan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船木 亮亮
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼財務グループ長 (氏名) 松橋 昭博

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	3,021	34.5	179		189		160	
2年3月期第1四半期	2,246	29.9	36		27		25	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	209.38	
2年3月期第1四半期	33.77	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	9,486	4,264	44.9
2年3月期	9,943	4,077	41.0

(参考)自己資本 3年3月期第1四半期 4,264百万円 2年3月期 4,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		50.00	50.00
3年3月期					
3年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,738	18.0	44		40		53		69.86
通期	12,000	12.1	169	63.7	150	67.6	107	70.1	139.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期1Q	771,606 株	2年3月期	771,606 株
期末自己株式数	3年3月期1Q	4,395 株	2年3月期	4,395 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期1Q	767,211 株	2年3月期1Q	767,211 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により発令された緊急事態宣言の影響で、経済活動が停滞し、各産業に大きな打撃を与えました。また、緊急事態宣言解除後も感染者数が再び増加に転じるなど、今後の経済状況はさらに不透明感を増しました。

このような状況のなか、当社は、以前から社内導入していたチャットツールやVPNを活用することで、出勤時と遜色のないテレワーク環境を実現し企業活動への影響を最小限に抑えることができました。また、国内各地の工事現場も感染予防対策を講じることで、4月に完成予定であった大型工事案件も含めほぼ予定通りに進捗し、新型コロナウイルス感染症による売上への影響は限定的でありました。それにより、完成工事高は前期に比べ増収となりました。

加えて、令和2年4月より全国ネットで当社製品の「元旦内樋」のテレビCM放映を開始し、各地の一般住宅のお客様より反響をいただくなど、予想される今後の不況に対応した販売促進も強化してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は3,021百万円（前年同期比34.5%増）となり、その内訳は製品売上高が1,482百万円（前年同期比2.2%減）、完成工事高が1,539百万円（前年同期比111.1%増）となりました。

損益面におきましては、営業利益は179百万円（前年同期は36百万円の損失）、経常利益は189百万円（前年同期は27百万円の損失）となり、四半期純利益は160百万円（前年同期は25百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ456百万円減少し、9,486百万円となりました。その主な要因としては、前事業年度末に計上した売掛金等の回収により売上債権が612百万円、大型工事物件が当期中に完成したことで棚卸資産が173百万円それぞれ減少した一方、現金及び預金が212百万円、株価回復により投資その他の資産が100百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は前事業年度末に比べ644百万円減少し、5,221百万円となりました。その主な要因としては、仕入債務の決済により469百万円、大型工事物件完成による未成工事受入金が98百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末に比べ187百万円増加し4,264百万円となり、自己資本比率は44.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は概ね予定通りに進捗しております。通期の業績予想につきましては、令和2年5月25日付「令和2年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	696,488	908,781
受取手形及び売掛金	1,160,041	998,125
電子記録債権	812,244	770,277
完成工事未収入金	814,279	405,916
製品	573,789	638,517
仕掛品	10,771	5,498
未成工事支出金	1,053,122	774,439
原材料	708,774	754,301
その他	264,717	295,968
貸倒引当金	△10,077	△7,659
流動資産合計	6,084,152	5,544,166
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	988,224	979,212
機械及び装置(純額)	351,829	336,635
土地	1,444,183	1,444,183
その他(純額)	61,710	68,842
有形固定資産合計	2,845,948	2,828,874
無形固定資産	283,177	282,349
投資その他の資産		
投資有価証券	477,565	572,054
その他	456,369	459,424
貸倒引当金	△203,576	△200,167
投資その他の資産合計	730,358	831,311
固定資産合計	3,859,484	3,942,535
資産合計	9,943,637	9,486,702
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	646,227	656,615
電子記録債務	1,660,771	1,162,744
工事未払金	245,233	263,305
短期借入金	816,400	800,200
未払法人税等	118,843	50,595
未成工事受入金	909,972	811,317
製品保証引当金	46,451	49,089
その他	650,699	706,777
流動負債合計	5,094,598	4,500,645
固定負債		
長期借入金	254,600	180,000
退職給付引当金	492,125	491,426
その他	25,211	49,690
固定負債合計	771,936	721,117
負債合計	5,866,535	5,221,763

(単位：千円)

	前事業年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和2年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	2,579,596	2,701,874
自己株式	△16,798	△16,798
株主資本合計	3,829,718	3,951,997
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247,383	312,941
評価・換算差額等合計	247,383	312,941
純資産合計	4,077,101	4,264,938
負債純資産合計	9,943,637	9,486,702

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	2,246,162	3,021,960
売上原価	1,538,726	2,052,694
売上総利益	707,435	969,265
販売費及び一般管理費	744,171	789,956
営業利益又は営業損失(△)	△36,735	179,309
営業外収益		
受取配当金	9,954	10,258
受取賃貸料	3,440	3,404
売電収入	3,379	3,159
その他	5,594	4,781
営業外収益合計	22,368	21,604
営業外費用		
支払利息	2,419	1,953
手形売却損	3,361	2,956
減価償却費	2,623	2,293
その他	4,402	3,866
営業外費用合計	12,807	11,069
経常利益又は経常損失(△)	△27,174	189,844
特別利益		
固定資産売却益	—	8,749
特別利益合計	—	8,749
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△27,174	198,594
法人税、住民税及び事業税	7,346	42,405
法人税等調整額	△8,611	△4,450
法人税等合計	△1,264	37,955
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△25,910	160,638

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。